



2019年4月17日

## 日産自動車、「NISSAN GT-R」2020年モデルを発表

あわせて、「NISSAN GT-R NISMO」2020年モデルと、  
「NISSAN GT-R」&「フェアレディZ」の生誕50周年記念車を公開

日産自動車株式会社(本社:神奈川県横浜市西区、社長:西川廣人)は17日、本年6月に発売予定の「NISSAN GT-R」の2020年モデルを発表しました。あわせて、「NISSAN GT-R NISMO」の2020年モデルと「NISSAN GT-R」、および「フェアレディZ」の生誕50周年を記念した限定モデル「NISSAN GT-R 50<sup>th</sup> Anniversary」、「フェアレディZ 50<sup>th</sup> Anniversary」を公開しました。



NISSAN GT-R Premium edition (オプション装着車)



NISSAN GT-R NISMO



NISSAN GT-R 50<sup>th</sup> Anniversary



フェアレディZ 50<sup>th</sup> Anniversary

### 「NISSAN GT-R」2020年モデル

究極のドライビングプレジャーを追求し、常に深化を続ける「NISSAN GT-R」は、いつでも、どこでも、誰でも最高の喜びと経験を提供し、圧倒的な性能を誇るスーパースポーツカーです。今回発表した2020年モデルは、妥協することなく「速さの質」を追求し、加速やハンドリングにこれまでに培ってきたレーステクノロジーを惜しみなく投入することで、さらなる深化を遂げています。

匠により1台1台手組みする「NISSAN GT-R」の3.8リッターV6 24バルブツインターボエンジンは、高い性能を発揮します。2020年モデルでは、「NISSAN GT-R NISMO」に採用してきたレスポンス向上に貢献するターボ高効率化技術「アブレダブルシール」を採用しました。レース用ターボチャージャーに多く使用されているこの技術は、吸入した空気の漏れを最小限にすることで、ドライバーの加速意図に即座に応えるレスポンスを実現しています。

また、街乗りからサーキットまであらゆるシーンにおいて、より最適なギア段を選択し、コーナリング時にエンジンパフォーマンスをより堪能できる変速を実現するため、Rモード専用のアダプティブシフトコントロール(ASC)のシフトスケ

ジュールをよりアグレッシブに設定しました。コーナー進入時のブレーキングでは、積極的に低いギア段を選択し、より鋭いコーナー進入と同時に、再加速時の駆動レスポンスを向上させ、より鋭いコーナー加速を実現します。ドライバーがより安心して意のままに操れるクルマとするため、新たなサスペンションセッティングを行い、速さはもちろん鋭い応答性と乗り心地の質の高さを実現しました。

さらに、ブレーキは従来よりも軽い踏力で制動力が立ち上がるよう、ブースター特性のチューニングにより初期の効き感を向上させ、短いストロークで効きが立ち上がるコントロール性の良いブレーキを実現しました。これによって、市街地からワインディングロードまで、確かなブレーキの効きを感じていただけます。

ボディカラーには、見る角度により表情を変える新色のワンガンブルー(4RPM)を設定しました。ワンガンブルーは、まるで一瞬で駆け抜ける閃光のような鮮やかなブルーが特長です。青色の透明ベースに光干渉顔料を追加することで、お客さまにはベイエリアでの日没の余韻を感じさせるミステリアスな色の変化を愉しんでいただけます。また、職人が一つ一つ手作りで加工した青く輝くチタン製のエキゾーストフィニッシュを採用し、よりスポーティな印象を与えるこのマフラーと、新デザインのホイールが 2020 年モデルの存在感をより際立たせています

**<全国希望小売価格(消費税込み)>**

(単位:円)

駆動	エンジン	グレード	ミッション	価格
4WD	VR38DETT	GT-R Pure edition	GR6型デュアルクラッチ	10,631,520
		GT-R Black edition		12,539,880
		GT-R Premium edition		12,105,720

☆掲載写真車種

**NISSAN GT-R NISMO 2020 年モデル**

今回、公開した「NISSAN GT-R NISMO」2020 年モデルは、レースの厳しい環境で磨き抜かれた技術を応用したことで、より研ぎ澄まされた性能を実現しました。

2020 年モデルには、2018 年の GT3 レーシングカーから使用されている新型のターボチャージャーを採用しています。NISMO 用の新たなタービンブレードは、その枚数を減らすと共に最新の流体・応力解析を用い、形状を徹底的に見直すことで出力を落とすことなく、レスポンスを約 20%向上しました。これにより、コーナー立ち上がり時など、アクセルを踏み込んだ際の立ち上がり加速性能を高めています。

車両重心点から遠いルーフ、エンジンフード、フロントフェンダーにカーボン素材を使用し、車両を軽量化することにより、コーナリングの性能が向上しました。特に、ルーフにはカーボン素材の間に、より低比重の材質を挟み込むサンドウィッチ構造を採用し、さらなる軽量化を図りました。これらの外装部品によって約 10.5kg の軽量化を達成しています。

新開発の RECARO シートは、車両とドライバーの一体感を一段と高めるために、ドライバーの肩甲骨から脇腹、骨盤を安定して支えます。さらに、カーボンシェルにコアフレーム構造を追加することで軽量化をしながら剛性を高めています。これにより、ドライバーは、クルマの動きを手取るように感じ、車両を意のままに操ることができます。

GT3 レーシングカーを彷彿とさせるフロントフェンダーのエアダクトは、エンジンルームからの熱を逃がすだけでなく、エンジンルーム内の内圧を下げ、エアダクトの排出風によってフェンダー外表面の流速を下げることにより、表面リフトを減少させることによってフロントタイヤのダウンフォースを増やす効果ももたらします。

新たに開発した世界最大級のサイズを誇る超高性能のカーボンセラミックブレーキは、世界トップクラスの制動性能はもちろん、サーキットにおける高 G での効きの良さ、一般道などでの低 G でのコントロール性の両立を実現しました。ブレーキローターの大径化に合わせて、ピストン配列を最適化した専用の高剛性キャリパーと、新しい摩擦材のブレーキパッドを開発し、高負荷状況だけでなく、日常的な使用においても圧倒的な制動力と優れたコントロール性を実現しています。本モデルは、この新開発のカーボンセラミックブレーキと、カーボン製の外装部品や RECARO シートなどを合わせて、合計で約 30kg の軽量化を果たしました。

車両の軽量化、空力性能の向上に加え、9 本スポークが特徴の軽量かつ高剛性な鍛造アルミホイールと、新開発のハイグリップゴムを採用すると共に、走行中の接地面積を最大化したハイグリップタイヤを新たに開発しました。さらに、これに伴い電子制御サスペンションのセッティングも施しました。軽量化したブレーキと相まってばね下重量を大幅に削減し、路面をより確実にとらえ、その凹凸にあわせてタイヤのグリップを最大限使用することが可能となりました。高車速域においてもステアリングの修正は最小減に抑えられ、コーナリング時の旋回 G が向上、より速いコーナリングが実現しました。

「NISSAN GT-R NISMO」2020 年モデルは、来月 5 月中旬より先行予約受付を開始いたします。

### **NISSAN GT-R 50<sup>th</sup> Anniversary**

1969 年、「NISSAN GT-R」の初代モデル「スカイライン 2000GT-R」が、誕生しました。以降「GT-R」は、どこまでも気持ちよく走り続けられる「洗練されたグランドツーリング性能」と、レーシングテクノロジーが生み出す「圧倒的な速さ」を追求し、究極のドライビングプレジャーの実現を目指して深化してきました。

その生誕 50 周年を記念した「NISSAN GT-R 50<sup>th</sup> Anniversary」は、2020 年モデルの Premium edition をベースに、日本グランプリシリーズで活躍した GT-R レーシングカーのエクステリアをモチーフとした、ツートンカラーの外観色の組み合わせを象徴的に取り入れました。特に、2020 年モデルの新色として採用した「ワンガンブルー(4RPM)」は、高品質の専用ホワイトステッカーとの組み合わせで際立ったコントラストを演出し、往年の日産のレースチームカラーを再現しています。この他、ブリリアントホワイトパール(3P)のボディカラーにレッドステッカー、アルティメイトメタルシルバー(4M)にホワイトステッカーの計 3 種類のカラーバリエーションを設定しています。また、各モデルともリヤに GT-R 50th Anniversary の文字をあしらったバッジとステッカーを配置しています。

「ワンガンブルー(4RPM)」には、ボディカラーとコーディネートして設定した 50 周年記念ロゴ入りのブルースポークホイールを標準装備し、走行中は全体が青く見えることで、車体色との一体感を高めます。

インテリアには、上品なスポーティさを表現したミディアムグレーの専用内装色を採用しました。上質なセミアニリンレザーを使用するとともに、シートのサイド部にはわずかに明るいグレーを配色し、50 周年記念にふさわしい高級感あふれるキャビンを実現しました。センターコンソールやメーター内、またシートやキッキングプレートなどにも 50 周年を記念するロゴを配しています。

また、今回の「NISSAN GT-R 50<sup>th</sup> Anniversary」にあわせ、セイコーウオッチ株式会社(代表取締役会長 兼 CEO:服部 真二、本社:東京都中央区)は、国産腕時計を代表する<グランドセイコー>から、数量限定のコラボレーションモデル(SBGC229)を発表しました。このコラボレーションモデルは、「NISSAN GT-R」と<グランドセイコー>が、ともに本質の徹底的な追求と飽くなき挑戦で、最高のパフォーマンスを示し続けてきたその哲学が具現化されています。

「NISSAN GT-R 50<sup>th</sup> Anniversary」は、2020年3月末までの期間限定モデルとして本年6月に発売します。

**<全国希望小売価格(消費税込み)>**

(単位:円)

駆動	エンジン	グレード		ミッション	価格
4WD	VR38DETT	GT-R 50 <sup>th</sup> Anniversary	ワンガンブルー	GR6型デュアルクラッチ	13,516,200
			アルティメイトメタルシルバー		13,473,000
			ブリリアントホワイトパール		13,192,200

☆掲載写真車種

**フェアレディ Z 50<sup>th</sup> Anniversary**

「フェアレディ Z」は、1969年の発売以降、世界トップレベルの走行性能や、走りのために鍛え上げられたしなやかでダイナミックなデザインなど、あらゆるシーンで走る楽しさを満喫できる真のスポーツカーとして、お客さまから高い評価を得てきました。

その生誕50周年を記念した「フェアレディ Z 50<sup>th</sup> Anniversary」は、1970年にアメリカのSCCA(スポーツ・カー・クラブ・オブ・アメリカ)のレースで優勝した「Datsun 240Z BRE」のデザインを新たな形で再現しました。「フェアレディ Z」のグレードをベースに、ブリリアントホワイトパール(3P)のボディに、バイブラントレッド(C)の組み合わせと、ブリリアントシルバー(M)のボディに、ダイヤモンドブラック(P)の組み合わせの2種類のカラーリングを設定しました。フロントフェンダーにステッカーを、そしてリヤには、50周年記念を象徴するバッジを追加し、ホイールリムにレッドラインを追加した19インチアルミホイールを採用しています。

インテリアには、レーシングカーをイメージさせるセンターストライプを施したアルカンターラ表皮のステアリングホイールの他、専用キッキングプレート、専用カラーのシフトノブ、専用ステッチを施したパワーシートやドアトリムを採用しています。また、シート、シフトノブ周りやメーター内に50周年記念ロゴを配すると共に、その他多くの専用装備で、50周年の特別感を演出しています。

「フェアレディ Z 50<sup>th</sup> Anniversary」は、2020年3月末までの期間限定モデルとして、今夏に発売予定です。

本日公開した「NISSAN GT-R NISMO」2020年モデルと、「NISSAN GT-R 50<sup>th</sup> Anniversary」、および「フェアレディ Z 50<sup>th</sup> Anniversary」は、東京銀座にあるニッサンブランドのグローバル発信拠点「NISSAN CROSSING(ニッサンクロッシング)」にて引き続き展示いたします。詳細につきましては、下記の公式サイトにてご確認ください。

<NISSAN CROSSING WEB サイト> <https://www3.nissan.co.jp/crossing/jp.html>

WEBカタログはこちらよりご覧ください。

「NISSAN GT-R」2020年モデル <https://www3.nissan.co.jp/vehicles/new/gt-r.html>

以上